

第62回経営動向調査・八代商工会議所

平成30年3月期結果報告書

全業種 業況 DI ▲6.0 対前期比 1.5 ポイント減少しやや悪化

～建設業（土木）が改善、製造業が悪化～

調査結果のポイント

全業種の業況 DI は対前期比マイナス6.0で前回調査よりマイナス1.5ポイントのやや悪化となった。対前年同期比はマイナス4.8で前回調査よりマイナス1.5ポイントのやや悪化となっている。

年度末での公共工事の発注増や季節的要因で建設業（土木）小売業、飲食業はプラスに転じたが、仕入単価や諸経費の負担増、慢性的な人手不足等で製造業、建設業（設備）、卸売業はマイナスとなった。

また、全業種の来期の業況見通し DI はマイナス3.6で前回調査よりプラス4.3ポイントのやや改善となった。建設業（土木）において、熊本地震による工事発注が継続している企業や、公共工事の増加がある一方、製造業等で資材や人件費の増加、人手不足といった社会問題への不安も大きく今後の動向に注視が必要である。

当期調査状況

調査対象期間 平成30年1月～3月（3ヶ月間）

調査期間 平成30年3月22日（木）～平成30年3月30日（金）

調査対象業種 製造・建設（土木）・建設（設備）・卸売・小売・飲食・サービス

調査対象数 八代市内中小企業 142事業所

回答数 83事業所（回答率57.1%）

※ DI 値（業況判断指数）について

DI値は、売上高、受注・販売単価、業況などの各項目についての、判断の状況を表す。ゼロを基準として、プラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の割合が多いことを示しマイナスの値で景気の下向きを表す回答の割合が多いことを示す。したがって、売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気や弱気など「景気の実感」をそのまま表すものである。

業種	調査対象数	回答数	回答率
製造業	22	13	58.5%
建設業(土木)	16	9	59.1%
建設業(設備)	19	11	56.3%
卸売業	20	12	57.9%
小売業	20	12	60.0%
飲食業	17	10	60.0%
サービス業	28	16	58.8%
合計	142	83	57.1%

DI = (増加・好転などの回答割合) - (減少・悪化などの回答割合)

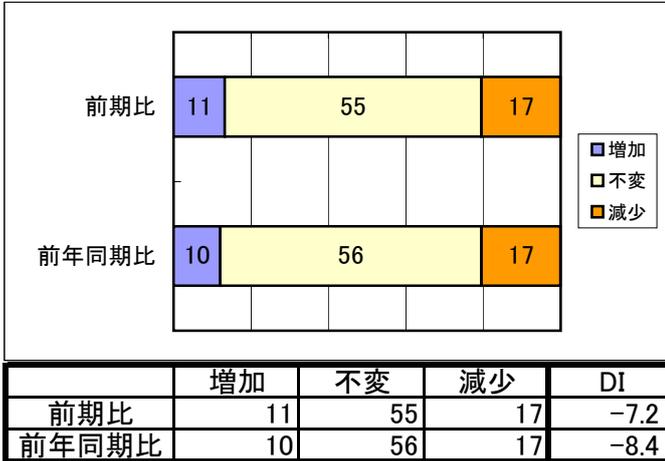
産業別概況

《全業種》

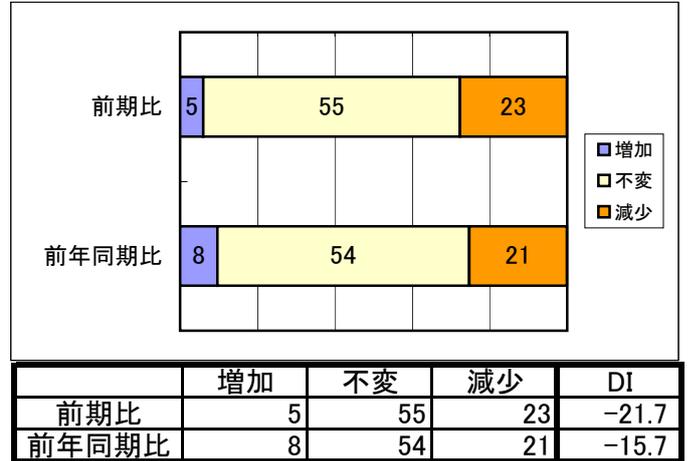
平成30年3月期調査結果

業況(DI▲6.0)は、前回調査よりやや悪化している。売上高(DI▲7.2)がやや悪化し、受注・販売単価(DI 2.4)はほぼ横ばいのものの、仕入単価(DI 20.5)が悪化したため、営業利益(DI▲21.7)は悪化している。

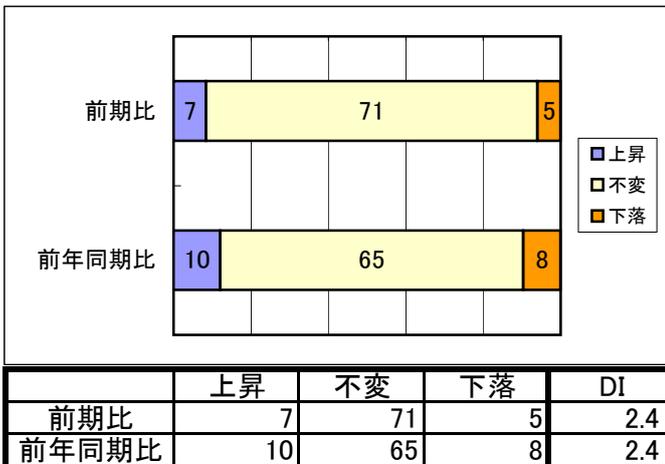
①売上高



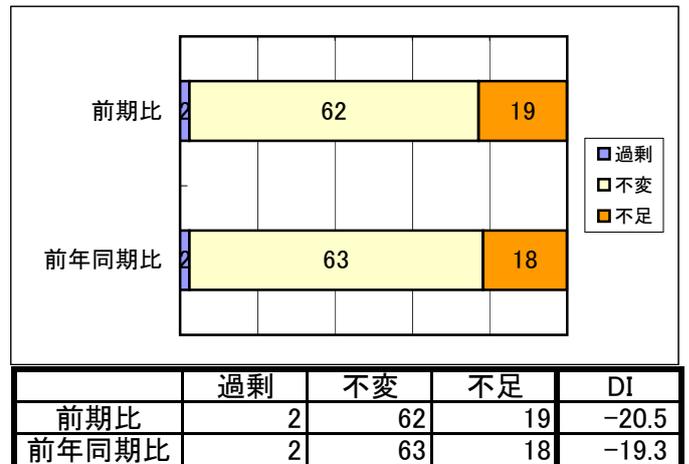
④営業利益



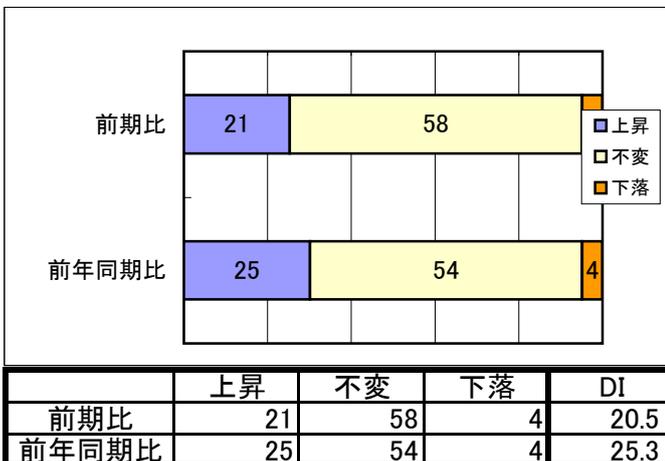
②受注・販売単価



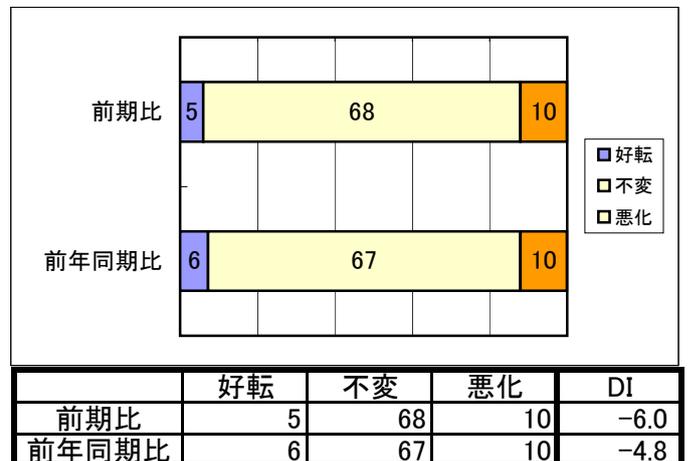
⑤従業員



③仕入単価



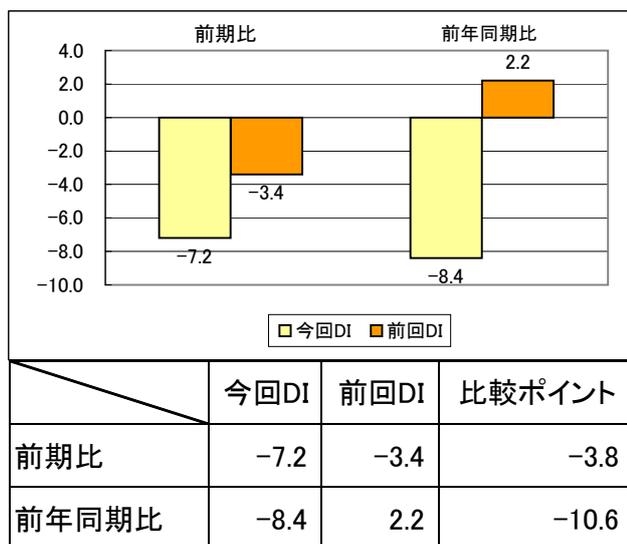
⑥業況



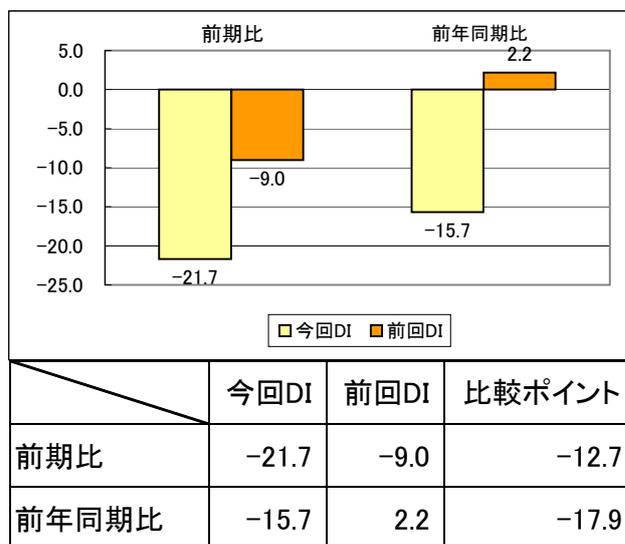
対前回(H30.3)調査DI比較

《全業種》

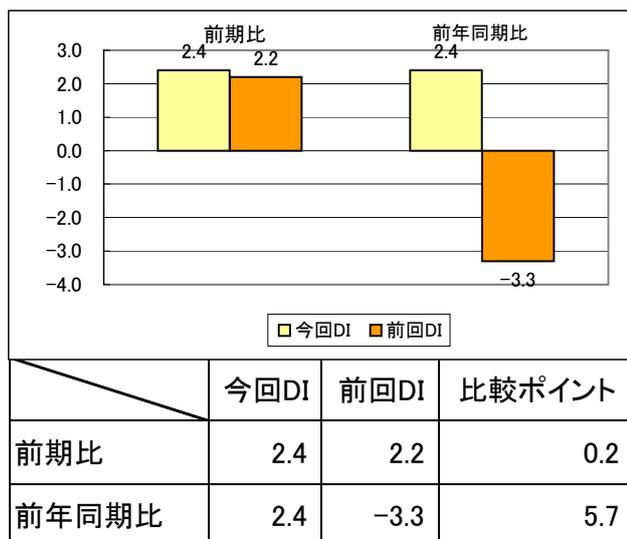
①売上高



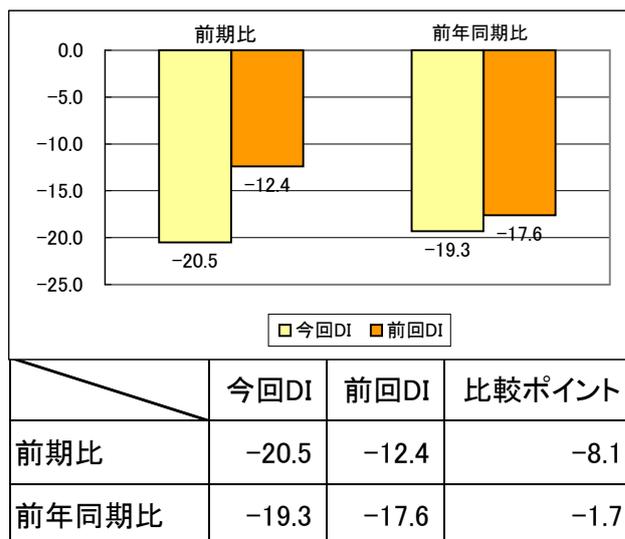
④営業利益



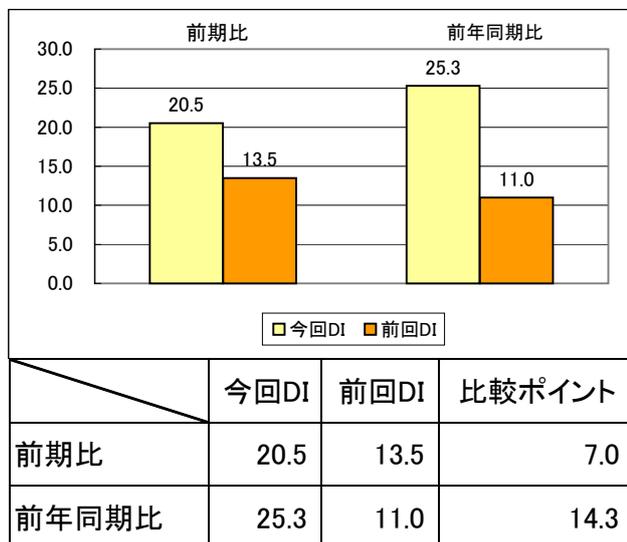
②受注・販売単価



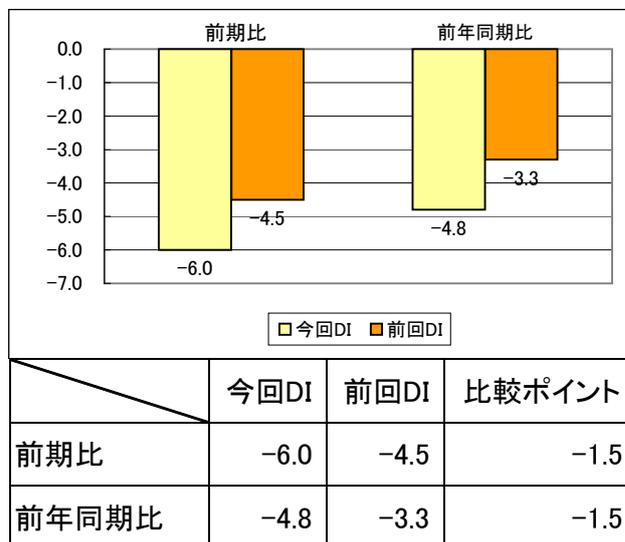
⑤従業員

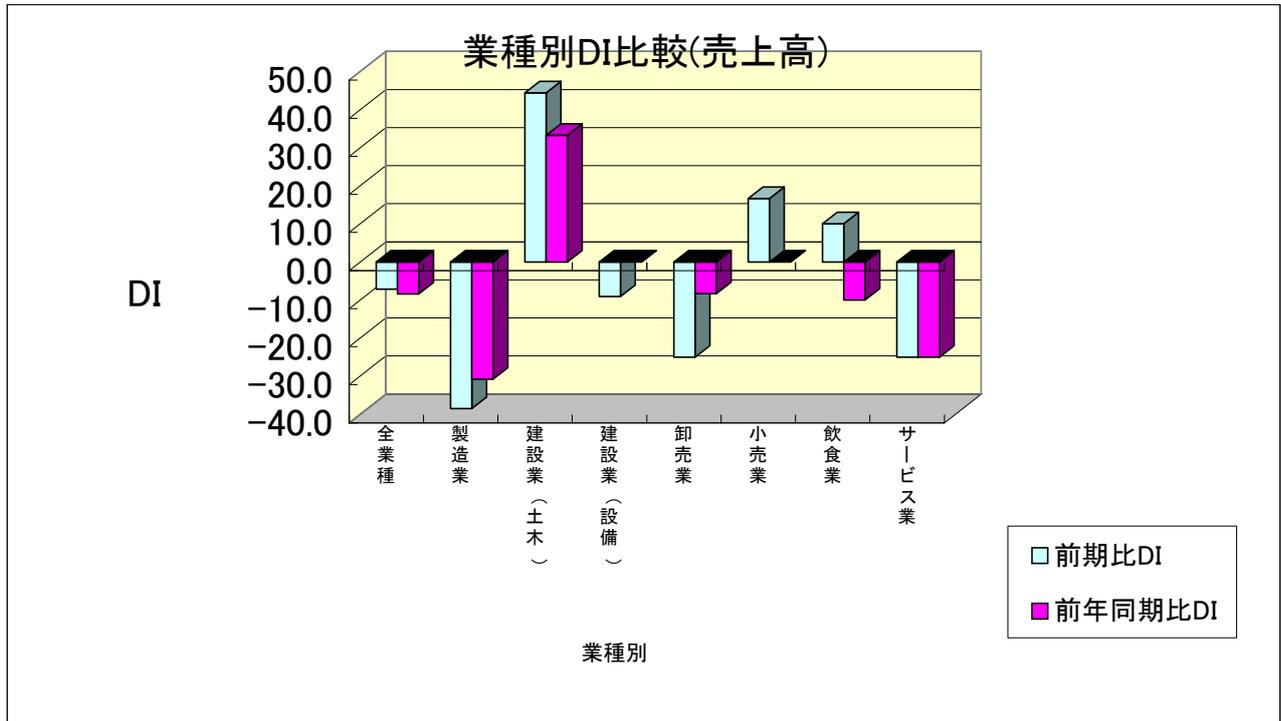


③仕入単価

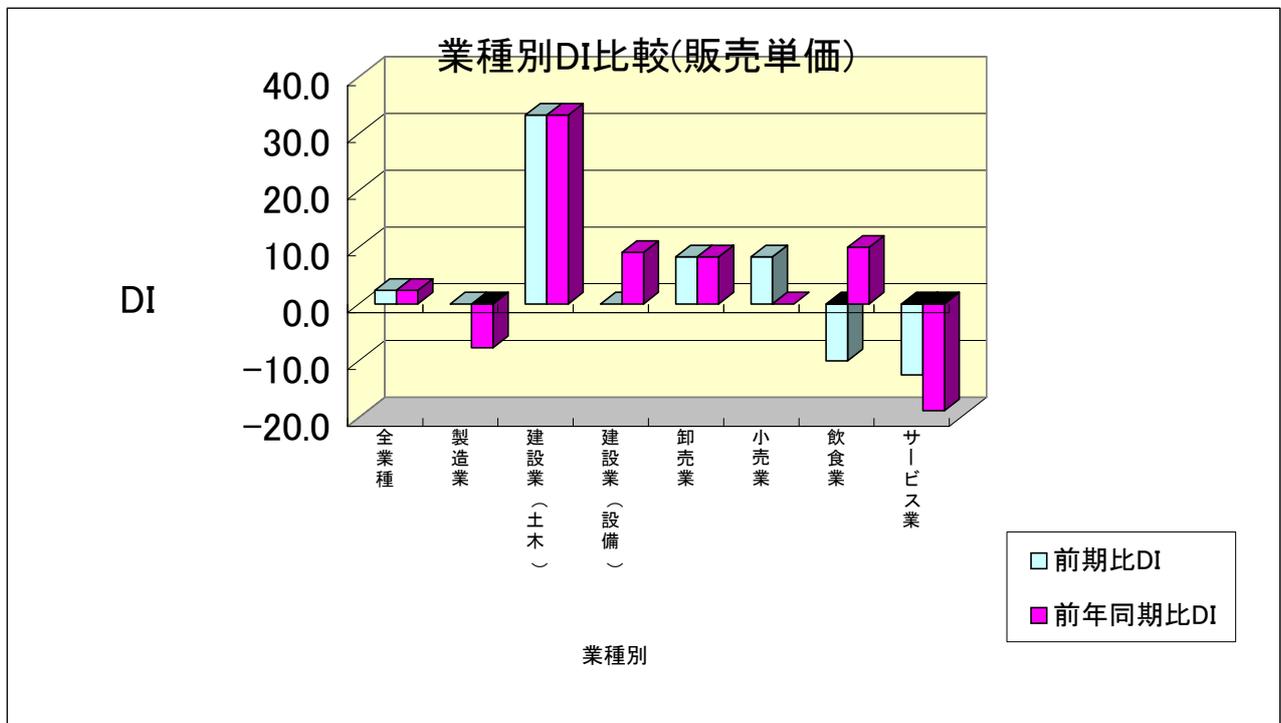


⑥業況

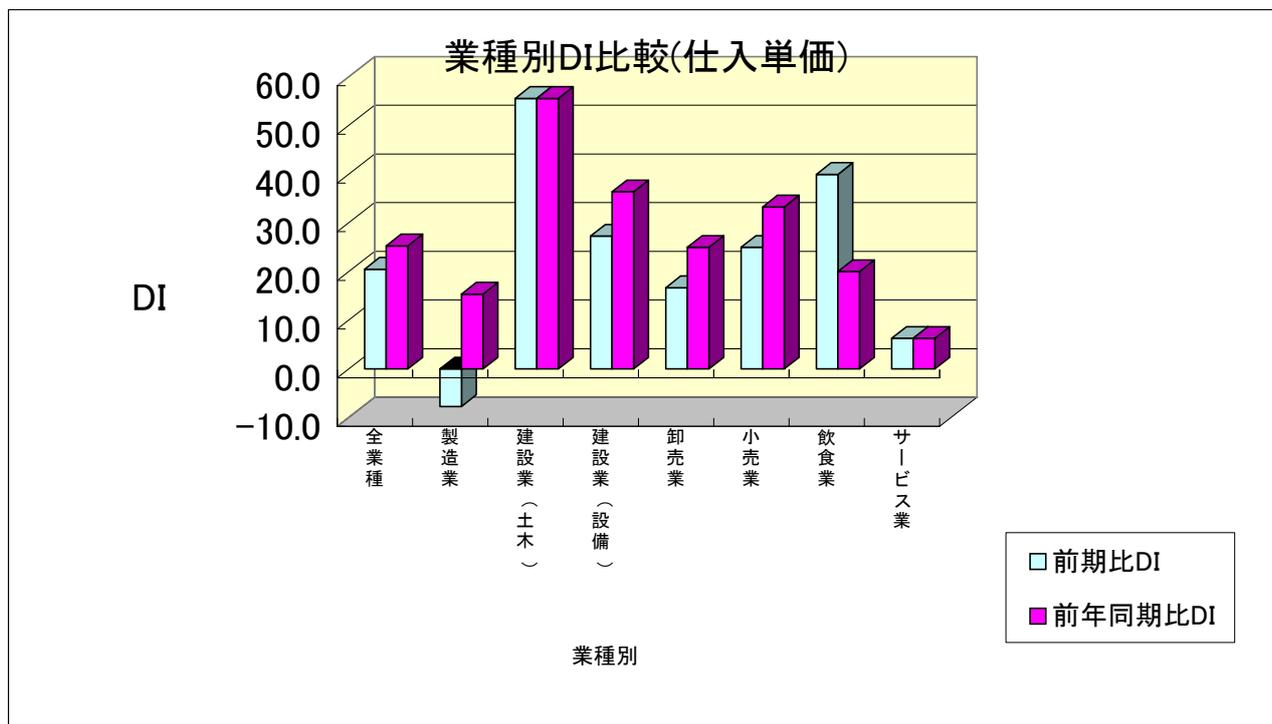




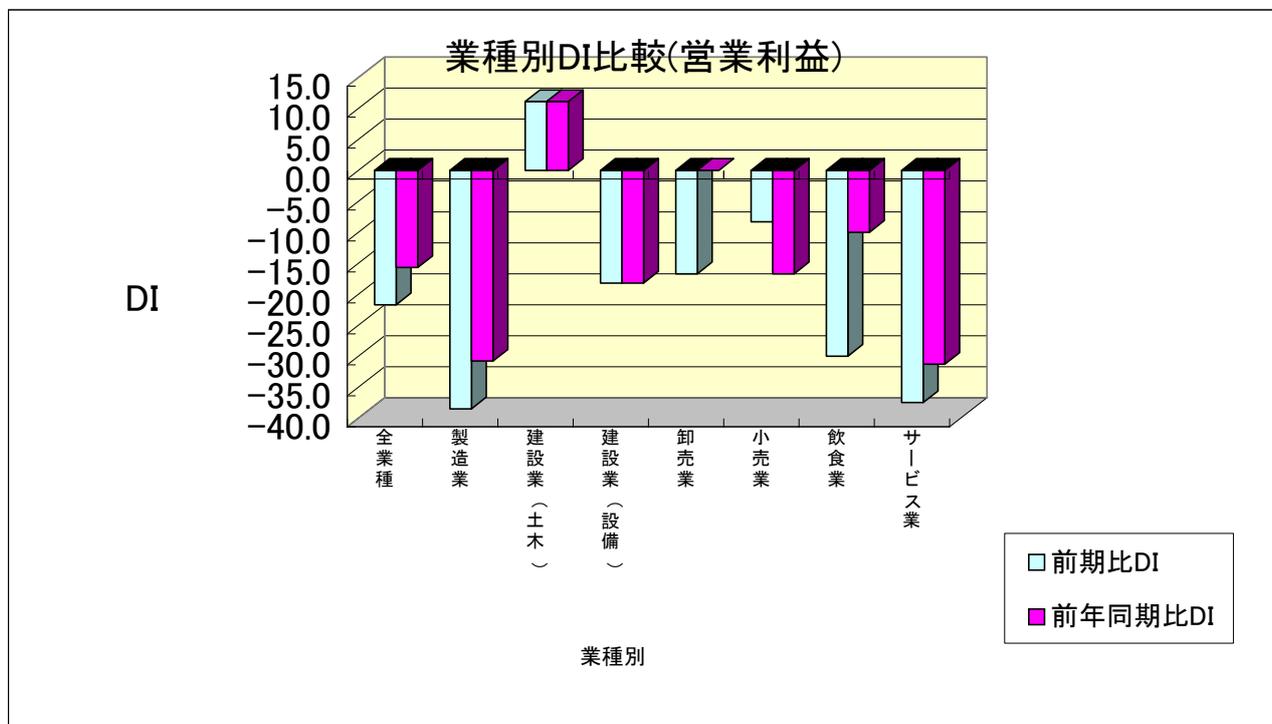
	全業種	製造業	建設業(土木)	建設業(設備)	卸売業	小売業	飲食業	サービス業
前期比DI	-7.2	-38.5	44.4	-9.1	-25.0	16.7	10.0	-25.0
前年同期比DI	-8.4	-30.8	33.3	0.0	-8.3	0.0	-10.0	-25.0



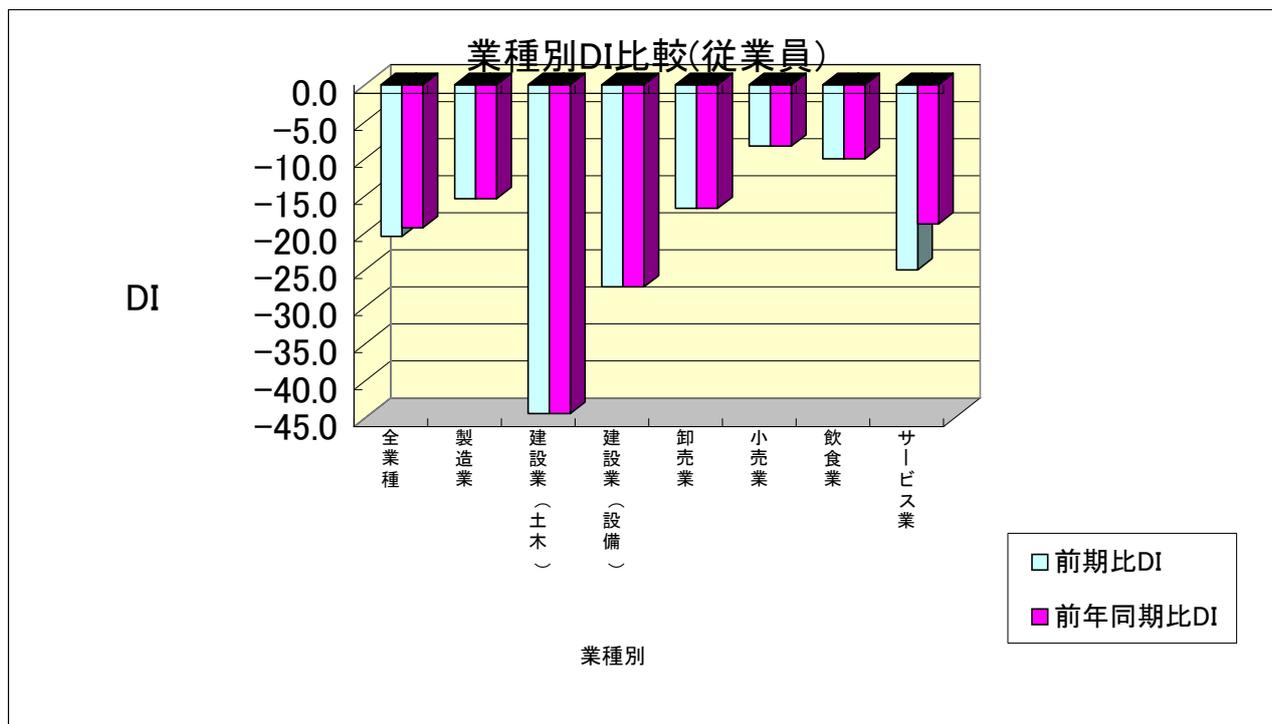
	全業種	製造業	建設業(土木)	建設業(設備)	卸売業	小売業	飲食業	サービス業
前期比DI	2.4	0.0	33.3	0.0	8.3	8.3	-10.0	-12.5
前年同期比DI	2.4	-7.7	33.3	9.1	8.3	0.0	10.0	-18.8



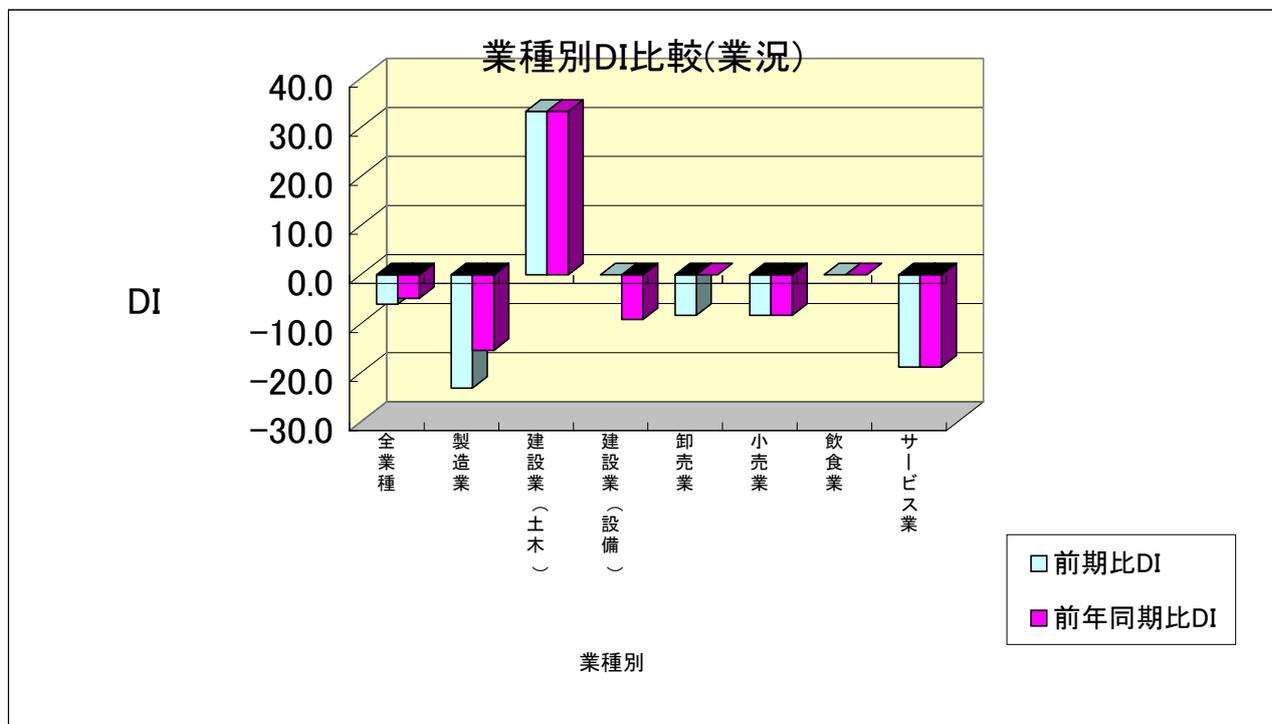
	全業種	製造業	建設業(土木)	建設業(設備)	卸売業	小売業	飲食業	サービス業
前期比DI	20.5	-7.7	55.6	27.3	16.7	25.0	40.0	6.3
前年同期比DI	25.3	15.4	55.6	36.4	25.0	33.3	20.0	6.3



	全業種	製造業	建設業(土木)	建設業(設備)	卸売業	小売業	飲食業	サービス業
前期比DI	-21.7	-38.5	11.1	-18.2	-16.7	-8.3	-30.0	-37.5
前年同期比DI	-15.7	-30.8	11.1	-18.2	0.0	-16.7	-10.0	-31.3



	全業種	製造業	建設業(土木)	建設業(設備)	卸売業	小売業	飲食業	サービス業
前期比DI	-20.5	-15.4	-44.4	-27.3	-16.7	-8.3	-10.0	-25.0
前年同期比DI	-19.3	-15.4	-44.4	-27.3	-16.7	-8.3	-10.0	-18.8



	全業種	製造業	建設業(土木)	建設業(設備)	卸売業	小売業	飲食業	サービス業
前期比DI	-6.0	-23.1	33.3	0.0	-8.3	-8.3	0.0	-18.8
前年同期比DI	-4.8	-15.4	33.3	-9.1	0.0	-8.3	0.0	-18.8

産業別業況一覽

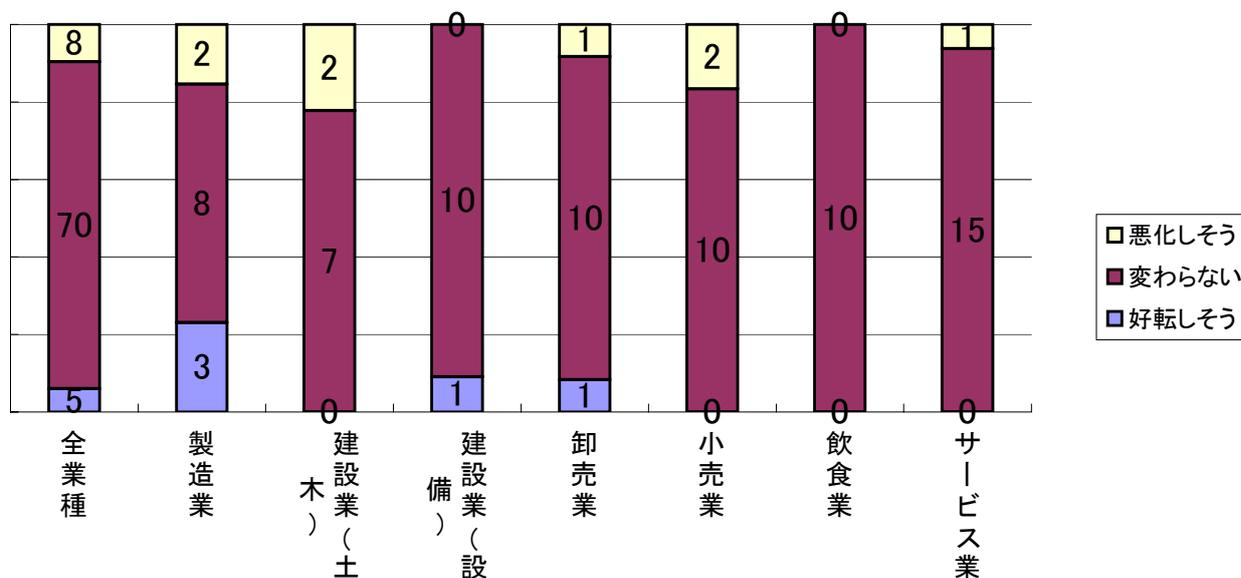
上段＝対前期比 下段＝対前年同期比

業種	今回分 (H30.3月期)	前回分 (H29.12月期) (H29.3月期)	比較ポイント
全体	-6.0	-4.5	-1.5
	-4.8	-3.3	-1.5
製造業	-23.1	0.0	-23.1
	-15.4	23.1	-38.5
建設(土木)	33.3	10.0	23.3
	33.3	20.0	13.3
建設(設備)	0.0	8.3	-8.3
	-9.1	-8.3	-0.8
卸売業	-8.3	0.0	-8.3
	0.0	-15.4	15.4
小売業	-8.3	-15.4	7.1
	-8.3	-11.8	3.5
飲食業	0.0	-9.1	9.1
	0.0	10.0	-10.0
サービス業	-18.8	-17.6	-1.2
	-18.8	-25.0	6.2

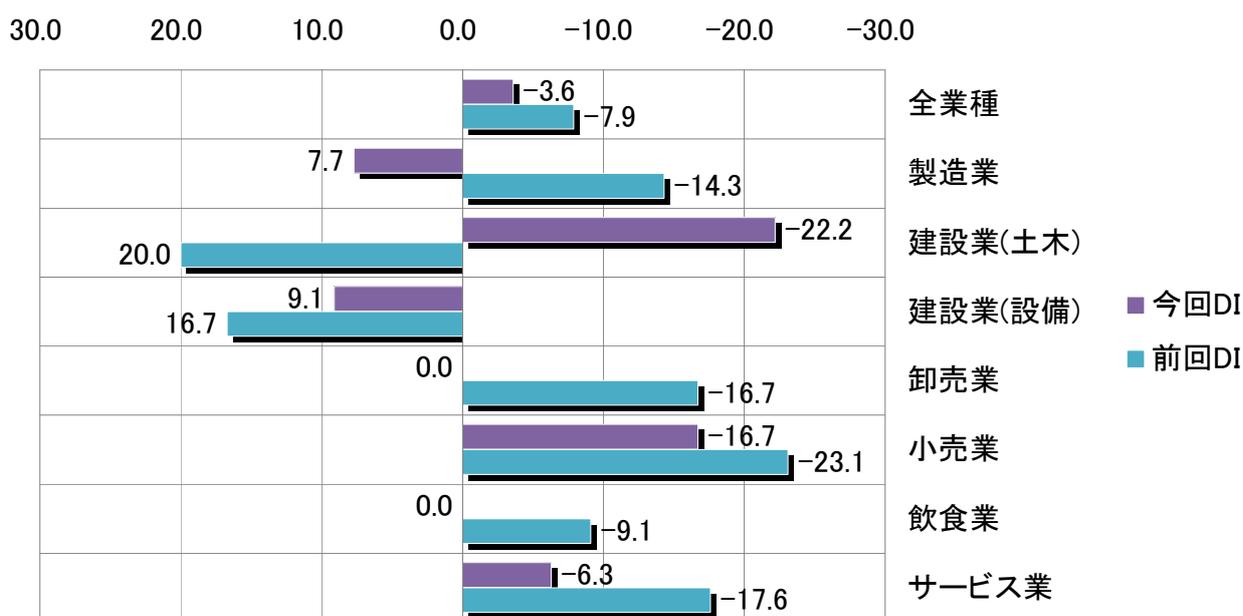
* 来期の業況見通しについて

平成30年3月期調査結果

	好転しそう	変わらない	悪化しそう	今回DI	前回DI	DI差
全業種	5	70	8	-3.6	-7.9	4.3
製造業	3	8	2	7.7	-14.3	22.0
建設業(土木)	0	7	2	-22.2	20.0	-42.2
建設業(設備)	1	10	0	9.1	16.7	-7.6
卸売業	1	10	1	0.0	-16.7	16.7
小売業	0	10	2	-16.7	-23.1	6.4
飲食業	0	10	0	0.0	-9.1	9.1
サービス業	0	15	1	-6.3	-17.6	11.3



来期の見通しDI比較



来期の見通し要因コメント(業種別)

1. 製造業
○悪化しそう
資材値上がり、人件費上昇、価格の下落が続いている。
2. 建設業(土木)
○好転しそう
年度末に工事量増加。 公共工事の増大
3. 建設業(設備)
○好転しそう
受注工事増のため 熊本地震による工事発注による。
5. 小売業
○悪化しそう
事業簡素化、人口減少のため、心配しています。 仕入れ高騰 元売り統合とエネルギー改革
6. 飲食業
○悪化しそう
不況だから。政府機関の税制の問題有。
7. サービス業
○悪化しそう
アベノミクスが浸透していない。

モニターコメント一覧

1. 製造業

なんとなく不透明な状況です

4. 卸売業

人材不足について、効果のある対策を実行して欲しいと思います。

5. 小売業

例年年度末はお別れの時期で、お花の需要が業界全体を通して伸びる時期ですが、今年は例年に比べて客足・単価ともに低下傾向にありました。一方で生産農家の減少、輸入花きの増加等に伴い主要・非主要品目によって仕入原価の差が極端で、需給面によっては、今後生産者の更なる減少が見込まれており、仕入先の確保など課題となってくると考えております。

6. 飲食業

桜十字病院、クルーズ船の増加等

食材の値上げ(仕入れ値)が少しずつですが行われています。又、新規のお店がオープンした事で、エビ関係の仕入れが難しくなっています。

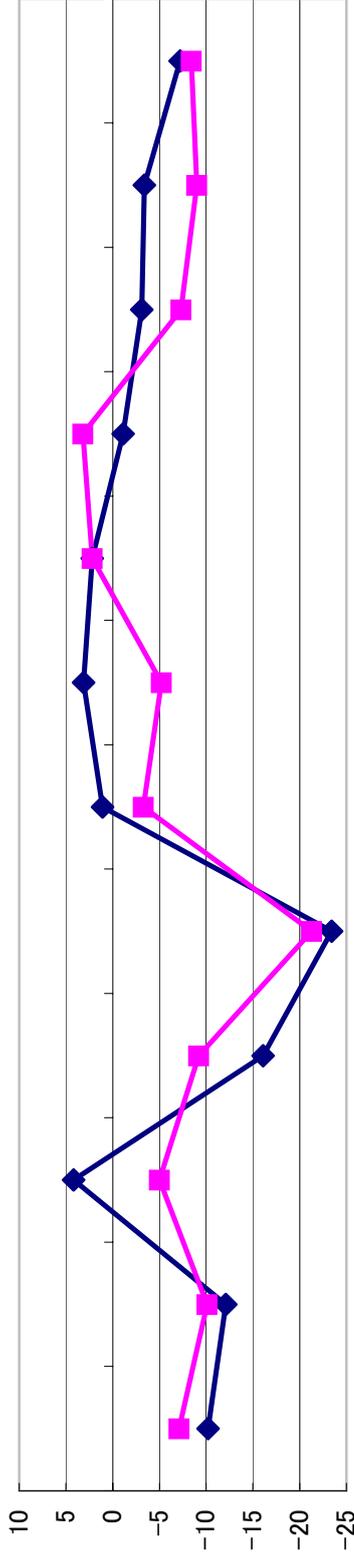
飲食業は、大手ビールメーカーのビールの値上げ、さらに各材料も値上げの春、商品に転嫁できず、利益を上げることが難しい次第である。又受動喫煙の法律も近づき中小店舗は難問のとの戦いになるのでは？

7. サービス業

先日は(訪日外国人観光客向け)決済手段の説明会お世話になりました。

DI推移表 全業種

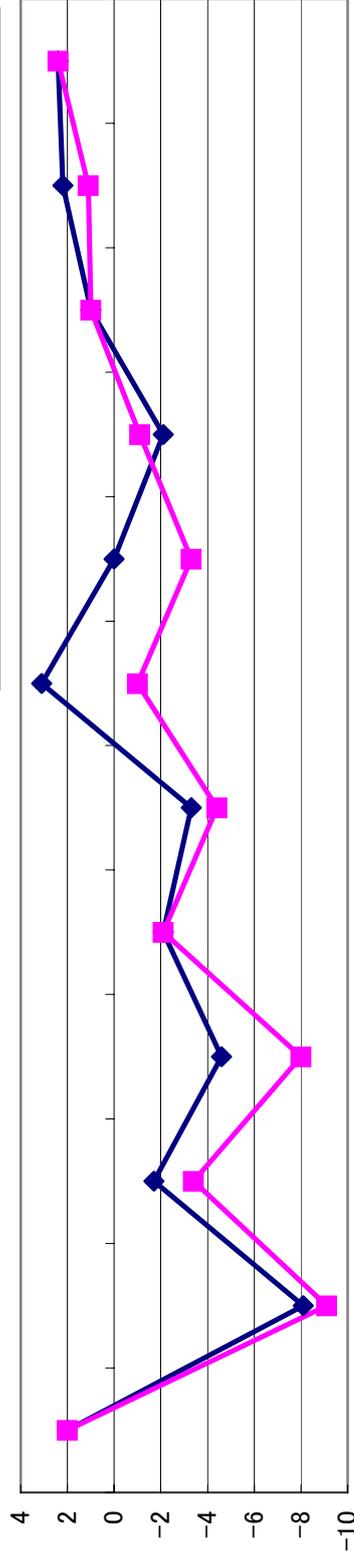
◆売上高(前期比) ■売上高(前年比)



項目	H27/4-6月	H27/7-9月	H27/10-12月	H28/1-3月	H28/4-6月	H28/7-9月	H28/10-12月	H29/1-3月	H29/4-6月	H29/7-9月	H29/10-12月	H30/1-3月
売上高(前年比)	-10.2	-12.1	4.2	-16.1	-23.4	1.1	3.1	2.2	-1.1	-3.1	-3.4	-7.2
売上高(前期比)	-7.1	-10.1	-5	-9.2	-21.3	-3.3	-5.2	2.2	3.2	-7.3	-9	-8.4

DI比較表 全業種

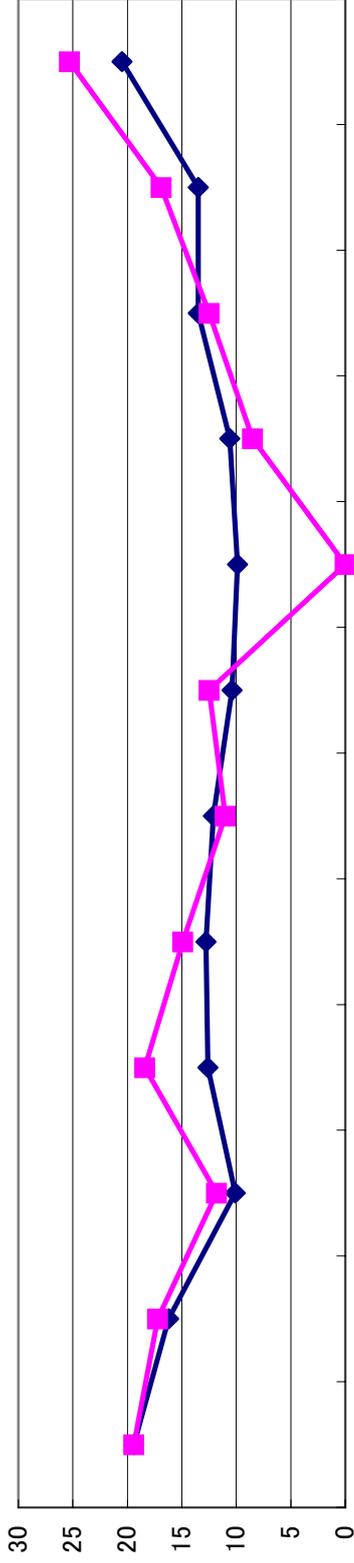
◆受注(販売)単価(前期比) ■受注(販売)単価(前年比)



項目	H27/4-6月	H27/7-9月	H27/10-12月	H28/1-3月	H28/4-6月	H28/7-9月	H28/10-12月	H29/1-3月	H29/4-6月	H29/7-9月	H29/10-12月	H30/1-3月
受注(販売)単価(前期比)	2	-8.1	-1.7	-4.6	-2.1	-3.3	3.1	0	-2.1	1	2.2	2.4
受注(販売)単価(前年比)	2	-9.1	-3.4	-8	-2.1	-4.4	-1	-3.3	-1.1	1	1.1	2.4

DI比較表 全業種

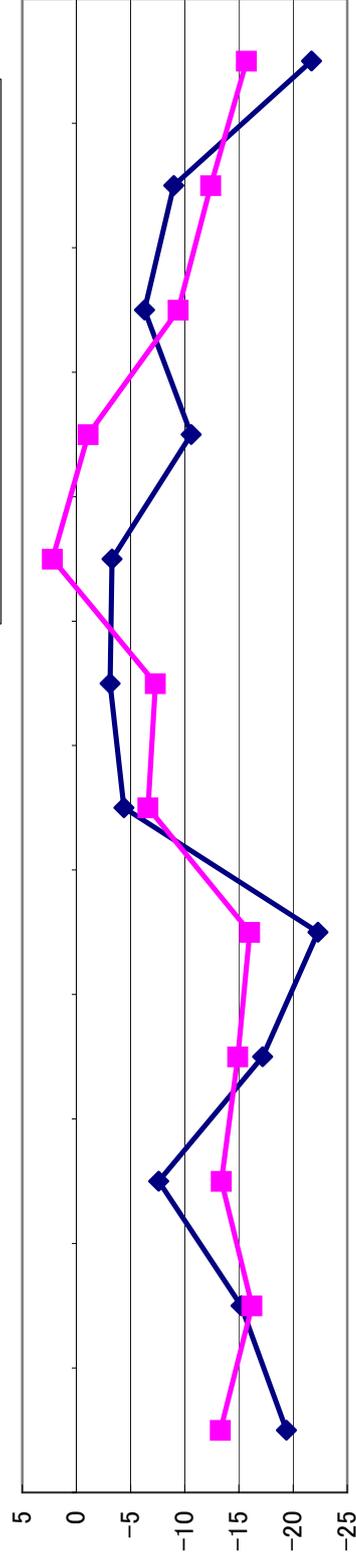
◆ 仕入単価(前期比) ■ 仕入単価(前年比)



項目	H27/4-6月	H27/7-9月	H27/10-12月	H28/1-3月	H28/4-6月	H28/7-9月	H28/10-12月	H29/1-3月	H29/4-6月	H29/7-9月	H29/10-12月	H30/1-3月
仕入単価(前期比)	19.4	16.2	10.1	12.6	12.8	12.1	10.4	9.9	10.6	13.5	13.5	20.5
仕入単価(前年比)	19.4	17.2	11.8	18.4	14.9	11	12.5	.5	8.5	12.5	16.9	25.3

DI比較表 全業種

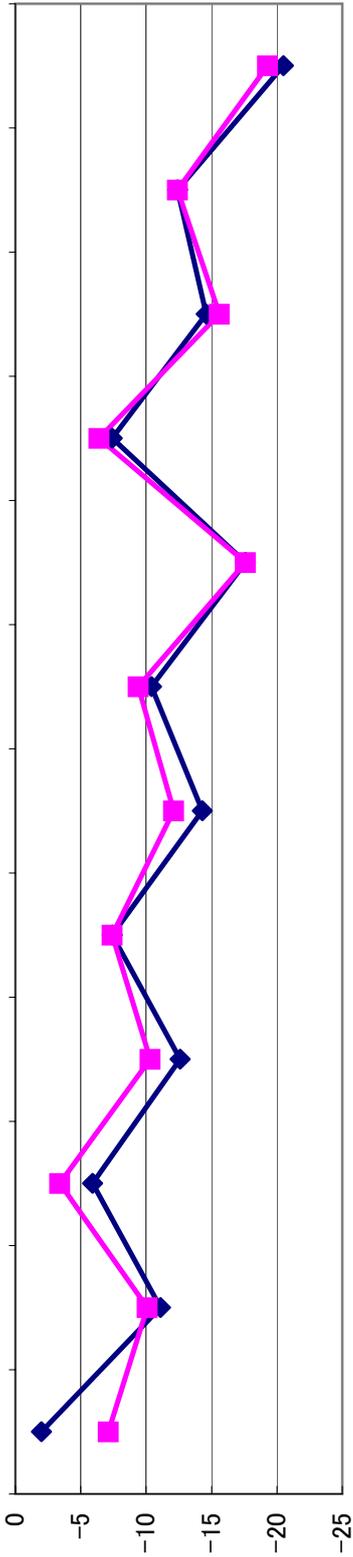
◆ 営業利益(前期比) ■ 営業利益(前年比)



項目	H27/4-6月	H27/7-9月	H27/10-12月	H28/1-3月	H28/4-6月	H28/7-9月	H28/10-12月	H29/1-3月	H29/4-6月	H29/7-9月	H29/10-12月	H30/1-3月
営業利益(前期比)	-19.4	-15.2	-7.6	-17.2	-22.3	-4.4	-3.1	-3.3	-10.6	-6.3	-9	-21.7
営業利益(前年比)	-13.3	-16.2	-13.4	-14.9	-16	-6.6	-7.3	2.2	-1.1	-9.4	-12.4	-15.7

DI比較表 全業種

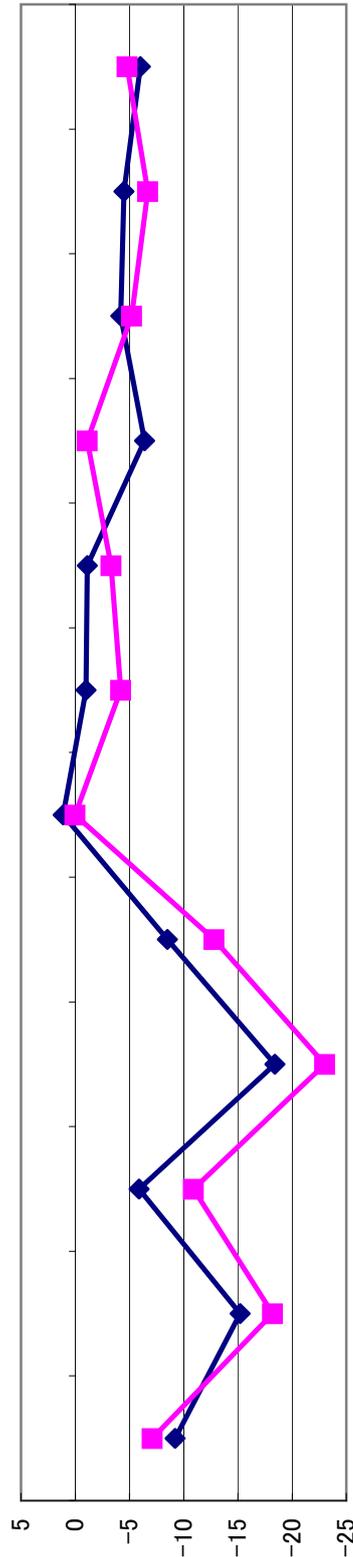
◆ 従業員(前期比) ■ 従業員(前年比)



項目	H27/4-6月	H27/7-9月	H27/10-12月	H28/1-3月	H28/4-6月	H28/7-9月	H28/10-12月	H29/1-3月	H29/4-6月	H29/7-9月	H29/10-12月	H30/1-3月
従業員(前期比)	-2	-11.1	-5.9	-12.6	-7.4	-14.3	-10.4	-17.6	-7.4	-14.6	-12.4	-20.5
従業員(前年比)	-7.1	-10.1	-3.4	-10.3	-7.4	-12.1	-9.4	-17.6	-6.4	-15.6	-12.4	-19.3

DI比較表 全業種

◆ 業況(前期比) ■ 業況(前年比)



項目	H27/4-6月	H27/7-9月	H27/10-12月	H28/1-3月	H28/4-6月	H28/7-9月	H28/10-12月	H29/1-3月	H29/4-6月	H29/7-9月	H29/10-12月	H30/1-3月
業況(前期比)	-9.2	-15.2	-5.9	-18.4	-8.5	1.1	-1	-1.1	-6.4	-4.2	-4.5	-6
業況(前年比)	-7.1	-18.2	-10.9	-23	-12.8	0	-4.2	-3.3	-1.1	-5.2	-6.7	-4.8